

政務活動費交付申請書

平成31年2月22日

栃木市長 大川秀子様
(栃木市議会議長経由)

会派の名称 明政
会派代表者氏名 福富善明 (印)
(所属議員 3人)

政務活動費の交付を受けたいので、栃木市議会政務活動費の交付に関する
条例第4条の規定により、次のとおり申請します。

交付申請額 627,900 円
(平成30年5月～平成30年12月分)

<内 訳>

項 目	金 額	備 考
研究研修費	386,337 円	全国都市問題会議・研究フォーラム等
調査旅費	112,290 円	行政視察
資料作成費	円	
資料購入費	57,244 円	新聞紙購入等
会議費	円	
人件費	円	
その他の経費	72,029 円	インターネット利用料・インク代等
支出合計	627,900 円	



政務活動費実績報告書

金額 24,940 円

平成31年 1月10日

会派代表者氏名 福富善明



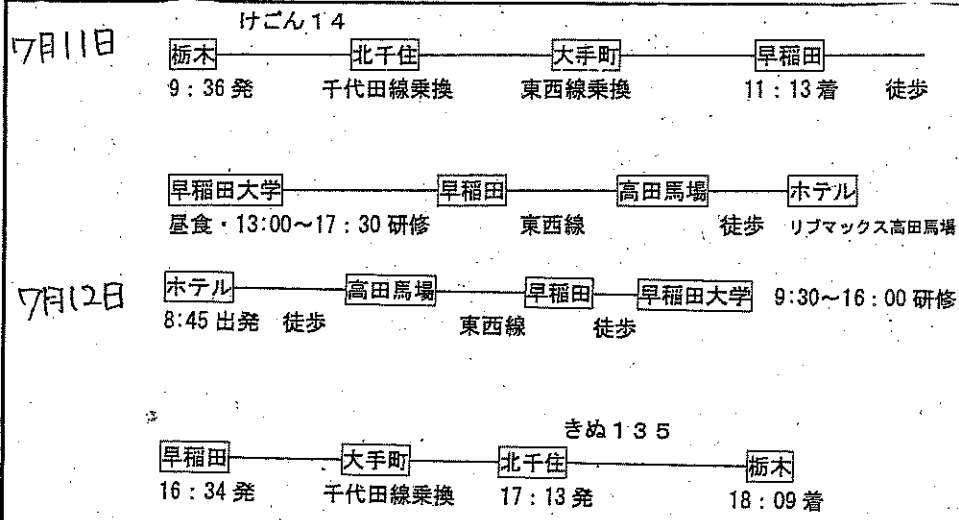
支出項目	研究研修費
内 訳	地方議会サミット2018 ・交通費 4,940円 ・宿泊費 10,000円 ・研修参加費 10,000円
事 由	全国地方議会サミット2018参加のため 参加者 青木一男
債 権 者 住所・氏名	・一般社団法人マニフェスト研究会 東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング ・東京地下鉄㈱ 東京都墨田区押上1-1-2 ・関東旅行㈱ 佐野市富岡町207-3

(様式第4号)

視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書

会 派 名	明政	科目	研究研修費
視 察 研 修 月 日	平成30年7月11日 ~ 30年 7月 12日		
参 加 者	青木一男		
視 察 研 修 名	全国地方議会サミット2018「議会の力で日本創生」		
場 所	早稲田大学 大隈記念講堂大講堂		

視 察 研 修 経 路



支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
東武鉄道乗車券	栃木駅～北千住駅	890 円	1	890 円	
特急券	栃木駅～北千住駅	1,230 円	1	1,230 円	
宿泊代	7/11 宿泊	10,000 円	1	10,000 円	上限 1 万円
研修参加費		10,000 円	1	10,000 円	
乗車券	北千住～早稲田駅	240 円	1	240 円	
乗車券	早稲田～高田馬場駅	160 円	1	160 円	領収書なし
乗車券	高田馬場～早稲田駅	160 円	1	160 円	領収書なし
乗車券	早稲田～北千住駅	240 円	1	240 円	領収書なし
乗車券	北千住駅～栃木駅	890 円	1	890 円	
特急券	北千住駅～栃木駅	1,130 円	1	1,130 円	
会派合計				24,940 円	

※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。
 ※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。	30年7月24日
会派名 明政	代表者名 福富善明

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	研究研修費
-------	----	-----	-------

領 収 証

№ 09670

明政 殿

		百万		千		円
			7	14	9	40

摘要 7/11-12 宿泊費、交通費

現金	<input checked="" type="checkbox"/>
小切手	<input type="checkbox"/>

上記金額正に領収致しました。

平成 30年 7 月 12 日

収入印紙

取扱者

毎度ありがとうございます。

関東旅行株式会社

代表取締役社長 菅 夫

〒327-0844 栃木県佐野市富岡町207-3
TEL 0283-7123-3315(代)

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	研究研修費

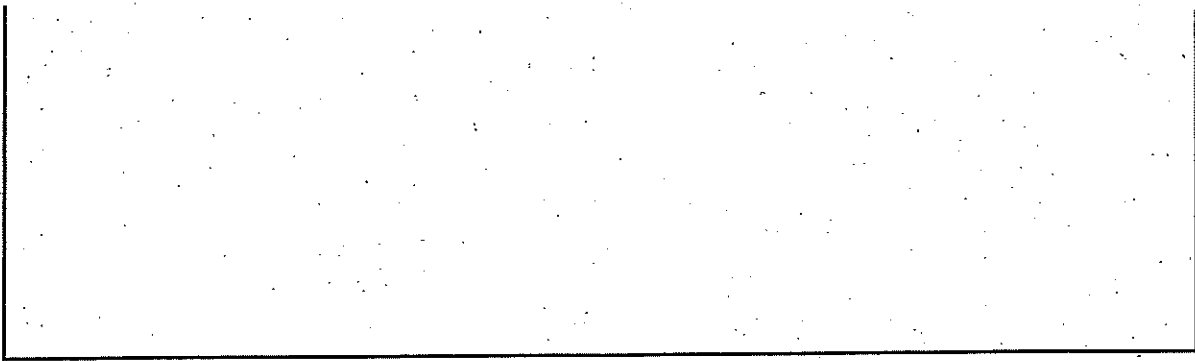
青木 一男 様 領 収 書

¥ 10,000

但：「全国地方議会サミット2018」参加費 として

2018年 7月 11日

一般社団法人マニフェスト研究会
ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟事務局
〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1
日本橋一丁目三井ビルディング
電話：03-6214-1315



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	研究研修費
7月11日 領収書 栃木政策研究会に原本あり 北千住駅→早稲田駅 運賃 <u>240円</u>			

領 収 証

冊
No.078-07

栃木市議会 様

2018年7月11日

金額		百万	7	千	2	4	0	0	円
----	--	----	---	---	---	---	---	---	---

上記正に領収致しました。

(10人分)

5万円以上
印紙貼付
(クレジット除く)

印

種 別	旅 客 運 賃				不 足 運 賃	一 日 券	チ ャージ	そ の 他
	普 通	定 期	回 数	団 体				
員 数	10							

取受区間等

北千住 → 早稲田

取扱者

 東京地下鉄株式会社

早稲田 駅

7月12日 早稲田駅→北千住駅 運賃 240円

PASMO 利用のため、領収書なし

別添 支払証明書のとおり

(様式第11号)

支 払 証 明 書

金 額 560 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

平成30年7月12日

会 派 名 明 政

代表者氏名 福富善明

支 払 先	住所	東京都台東区上野3-19-6
	氏名	東京地下鉄(株)
内 容	7月11日(水)	
	早稲田駅→高田馬場駅	運賃160円
	7月12日(木)	
	高田馬場→早稲田駅	運賃160円
	早稲田駅→北千住駅	運賃240円

※支出内容は、できるだけ詳しく記入してください。

全国地方議会サミット 2018 研修報告書

明政 青木一男

平成 30 年 7 月 11、12 日（早稲田大学大隈記念講堂）

《議会の力で日本創生》

平成 30 年 7 月 11 日(水)、12 日(木)の 2 日間行なわれた研修に参加いたしましたので報告をいたします。

この研修は「議会の力で日本創生」のテーマで、ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟マニフェスト大賞実行委員会の主催により、下記のプログラムで行なわれました。

7 月 11 日(水)

【基調講演】 「地方議会から日本を変える」 北川正恭 早稲田大学名誉教授

・講演内容は、議員は執行部の追随期間ではダメである。議会の援軍は住民であり力を集結し、地域全域に伝えること等であった。

【特別講演】

「地方創生の展望」 安田満総務事務次官

・(野田聖子 総務大臣の欠席のため)

【講演・ディスカッション】「真の地方創生とは何か」

片山善博 早稲田大学教授／地方創生と地方議会の役割

大西一史 熊本市長／震災復興と地方議会

【課題整理】「地方創生時代に求められる議会力」 江藤俊昭 山梨学院大学教授

【パネルディスカッション】

「議会力強化のための、議会事務局の改革」

小林宏子 東京都羽村市議会事務局長

清水克士 滋賀県大津市議会局次長

▽進行：千葉茂昭 月刊「ガバナンス」編集長

7月12日(木)

【先進事例報告①】「地方創生をリードする議会へ」

目黒章三郎 会津若松市議会議長／住民の対話から課題解決へ
子籠敏人 あきる野市議会議長／広報改革から展開する議会改革
ビアンキ・アンソニー 犬山市議会議長／自由討議で委員会提言へ
川上史博 可児市議会議長／委員会代表質問と政策サイクル
▽進行：廣瀬克哉 法政大学教授

【先進事例報告②】「政策を実現する議会へ」

尾崎大介 東京都議会議長／条例マニフェストと議会改革
松本研 横浜市議会議長／議員提案条例による政策実現

【講演】「海外の議会制度から議会の多様性を考える」

中村美恵子 早稲田大学教授

【パネルディスカッション】「多様性ある議会に向けた実践と課題」

本間まさよ 武蔵野市議会議長
岩永ひさか 多摩市議会議長
白川静子 茅ヶ崎市議会議長
南千春 奏東村議会議長

私見

今回 2 日間の研修は私たち議員と執行部とのかかわりかた、住民との関係構築など様々な内容で、ほとんどの登場者の方が首長経験者で実務経験談などが聞け内容の濃い研修となりました。いくつかの要点をまとめてみると、①議員は執行部の追従期間ではダメである、議会の援軍は住民であり力を結集し地域本位の体制に変えること、②常に自分の市に何が足りないか、何を変えるべきかを考え必要な事業を行うこと、③地方創生とはいかに人口を増やし地域活性化を目指すかであり、特に若者に対する魅力づくりを老若男女で考えること、④災害発生に備え自助、共助、公助のベストミックスを考え議会事務局と議員間の連携をはかり事務局長を中心とし一元化をおこなう、⑤議員定数削減や議員報酬削減は議会改革の一環ではない、⑥理想は委員会や常任委員会は 4 年間変わらずに委員会代表質問を行なうなどしなければ、執行部はうごかない、⑦条例が策定されたあと同活用されているかを追跡するなど、多くの点で今後の議会運営に対する改善へのヒントがありました。

私が今後特に強化すべきであると考えたことは、チーム議会が必要であり議会と執行部がしっかりと議論しあうべきであるとの結論を得ました。 以上

政務活動費実績報告書

金額 258,990 円

平成30年 8月20日

会派代表者氏名 福富善明



支出項目	研究研修費
内 訳	質問力・政策力を高め議会力に活かす (札幌市北農健保会館) ・交通費 123,990円(41,330円×3人) ・宿泊費 60,000円(10,000円×2泊×3人) ・研修費 75,000円(25,000円×3人)
事 由	・研修 「質問力・政策力を高め議会力に活かす」参加のため ・参加者 福富善明 広瀬義明 青木一男
債 権 者 住所・氏名	・(株)サン・トラベル 栃木市昭和町7-3 担当者 [REDACTED] ・JR北海道バス 札幌市西区二十四軒2条7丁目1-26 ・(株)地方議会総合研究所 東京都文京区千石2-34-6

(様式第4号)

視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書

会 派 名	明政	科目	研究研修費
視 察 研 修 月 日	平成30年7月31日 ~ 平成30年8月2日		
参 加 者	福富善明・広瀬義明・青木一男		
視 察 研 修 名	質問力・政策力を高め議会力に活かす		
場 所	北海道札幌市 北農健保会館		

視 察 研 修 経 路

8/1 (水)	ホテルにて朝食後、終日研修 《車で10分・徒歩20分》～北農健保会館にて研修 研修終了後ホテルへ		
8/2 (木)	<p>12:05 発 12:50 着 14:00 発 15:35 着</p> <p>ホテル朝食後～札幌駅～《快速エアポート》～新千歳空港 → JAL512 → 羽田空港</p> <p>16:04 発 16:21 着 16:26 発 16:32 着</p> <p>羽田空港第一旅客ターミナル ———— 東京モノレール ———— 浜松町駅 ———— 山手線 ———— 東京駅</p> <p>17:36 発 18:18 着 18:30 発 18:41 着</p> <p>東京駅 ———— やまびこ 215 ———— 小山駅 ———— 両毛線 ———— 栃木駅</p> <p style="text-align: right;">18:40 若原着</p>		

支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
(7/31)宿泊費	札幌東 REI ホテル	10,000	3	30,000	
運賃	深川駅～札幌駅	2,160	3	6,480	
運賃(特急券)	深川駅～札幌駅	2,320	3	6,960	
(8/1)宿泊費	札幌東急 REI ホテル	10,000	3	30,000	
運賃(3人×往復)	札幌駅⇄北5条7丁目	210	6	1,260	領収書なし
(8/2)運賃	札幌駅～新千歳空港	1,070	3	3,210	
運賃	新千歳空港～羽田	30,440	3	91,320	パック料金
運賃	羽田空港～浜松町	490	3	1,470	モノレール
運賃	浜松町～栃木駅	1,660	3	4,980	
運賃(特急券)	東京駅～小山駅	2,770	3	8,310	
研修参加費	札幌市北農健保会館	25,000	3	75,000	
会派合計				258,990	

※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。
 ※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。 30年8月20日

会派名 明政 代表者名 福富善明

行程表

板本市議会議員

様

旅行期間 2018年07月31日(火)～8月2日(木)

株式会社サン・トラベル

総合旅行業務取扱管理者：高橋三千子

日次	月日(曜)	行程	宿泊地	備考
1	7/31 (火)	<p>07:29 発 板木駅 — 両毛線 — 小山駅 — ヤまびこ204 — 東京駅 08:36 着</p> <p>08:46 発 東京駅 — 山手線 — 浜松町駅 — 東京モノレール — 羽田空港第一旅客ターミナル 09:20 着</p> <p>10:30 発 羽田空港 — JAL553 — 旭川空港 — 旭川電気軌道 — 旭川駅 — 函館本線 — 深川駅 14:11 着</p> <p>14:30 ~ 16:49 発 深川にて視察研修 深川駅 — ライラック34 — 札幌駅 17:55 着</p>	<p>【北海道】 札幌市内：札幌東急REIホテル TEL011-531-0109</p>	調査旅費
2	8/1 (水)	<p>ホテルにて朝食後、終日研修 《車で10分・徒歩20分》～北農健保会館にて研修</p> <p>研修終了後ホテルへ</p>	<p>【北海道】 札幌市内：札幌東急REIホテル TEL011-531-0109</p>	研究
3	8/2 (木)	<p>12:05 発 12:50 着 14:00 発 15:35 着</p> <p>ホテル朝食後～札幌駅～《快速エアポート》～新千歳空港 — JAL512 — 羽田空港</p> <p>16:04 発 16:21 着 16:26 発 16:32 着</p> <p>羽田空港第一旅客ターミナル — 東京モノレール — 浜松町駅 — 山手線 — 東京駅</p> <p>17:36 発 18:18 着 18:30 発 18:41 着</p> <p>東京駅 — ヤまびこ215 — 小山駅 — 両毛線 — 板木駅</p>		研究

● 記入例：JR — 航空機 — 私鉄 — バス — 汽船 — 徒歩

※領収証(原本)
調査旅費(添付)

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	研究研修費
-------	----	-----	-------

領収証

No.

平成30年8月1日

福富 善明 様

金 額

¥25,000

内	
消費税等	
現金	

但 8月1日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

〒112-0011

収入印紙

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



係

領収証

No.

平成30年8月1日

青木 一男 様

金 額

¥25,000

内	
消費税等	
現金	

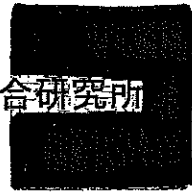
但 8月1日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

〒112-0011

収入印紙

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



係

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	研究研修費
-------	----	-----	-------

領収証		No. _____
広瀬 義明 様		平成30年8月1日
金 額	¥25,000	内 消費税等
但 8月1日セミナー受講料として 上記正に領収いたしました		現金

収入印紙	〒112-0011	
	東京都文京区千石2-34-6	
	株式会社 地方議会総合研究所	係

※「視察研修・研修会等報告書」
平成30年8月31日「調査旅費 実績報告書」に添付あり

(様式第11号)

支 払 証 明 書

金 額 1, 2 6 0 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

平成30年8月1日

会 派 名 明政

代表者氏名 福富善明

支 払 先	住所	札幌市西区二十四軒2条7丁目1-26
	氏名	JR北海道バス(株)
内 容	8月1日 札幌駅前→北5条西7丁目 運賃210円×3名 北5条西7丁目→札幌駅前 運賃210円×3名	

※支出内容は、できるだけ詳しく記入してください。

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	研究研修費
-------	----	-----	-------

宿泊券 栃木市議会議員 明政 様		No. 001735	
札幌東急REIホテル TEL 011-531-0109		￥60,000	
利用日 平成 30 年 7 月 31 日 火曜日より2泊(1泊朝食付)		料金 @ 10,000 ¥ x 3 名様 = 30,000 円	
発行日 平成 30 年 7 月 10 日			

政務活動費実績報告書

金額 93,467 円

平成31年2月5日

会派代表者氏名 福富 善明



支出項目	研究研修費
内 訳	全国都市問題会議 (新潟県長岡市 アオーレ長岡) ・交通費 53,400 円 (26,700×2人) ・宿泊費 20,000 円 (10,000×2人) ・研修費 20,000 円 (10,000×2人) ・振込手数料 67 円
事 由	・「第80回全国都市問題会議」参加のため ・参加者：福富善明・青木一男
債 権 者 住所・氏名	・株式会社サン・トラベル 栃木市昭和町7-3 担当者 [REDACTED] ・全国都市問題会議 実行委員会会長 磯田 達伸 ・みずほ銀行 東京都千代田区大手町1-5-5

(様式第4号)

視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書

会 派 名	明政	科目	研究研修費		
視 察 研 修 月 日	平成30年 10月 11日 ~平成30年 10月 12日				
参 加 者	福富善明・青木一男				
視 察 研 修 名	第80回全国都市問題会議				
場 所	新潟県長岡市 アオーレ長岡				
視 察 研 修 経 路					
※行程・運賃のわかる経路図を添付してもよい。					
10/11 栃木駅→小山駅→大宮駅→長岡駅→新潟駅					
10/12 新潟駅→長岡駅→大宮駅→小山駅→栃木駅					
※交通費は、区間ごとに記入してください。					
支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
10/11 乗車券	栃木～長岡～新潟	6,540	2	13,080	
特急券	小山～大宮～長岡～新潟	6,810	2	13,620	
宿泊費		10,000	2	20,000	
10/12 乗車券	新潟～長岡～栃木	6,540	2	13,080	
特急券	新潟～長岡～大宮～小山	6,810	2	13,620	
研修参加費		10,000	2	20,000	
振込手数料				67	
会派合計				93,467	

※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。

※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名 明政

代表者名 福富善明

30年11月30日

印

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明 政	科 目	研究研修費
第80回全国都市問題会議 参加費			

領 収 証

No. 17

栃木市議会議員 明政 様

2018 年 11 月 2 / 日

¥ 53400-

但し10/11~12長岡研修費
上記金額正に領収致しました

社団法人 全国旅行業協会 保証社員

株式会社 サワノミヤベ

栃木市昭和町1-31(足銀新栃木支店隣り)
TEL 0282(22)7754 FAX 0282(24)5344



2018年 10月 1日

ご 請 求 書

栃木市議会議員 明政 様

株式会社サソノトラベル

〒328-0013

栃木県栃木市昭和町七番三号

TEL0282-22-1765

FAX0282-24-5344

(一般社団法人)全国旅行業協会正会員

株式会社JTB提携販売

担当者

取引銀行:

この度は当社をご利用いただきまして誠にありがとうございます。
 今回のご旅行の代金として下記の通りご請求申し上げます
 なお、下記の内容につきましてご不明な点がございましたら
 お早めにご連絡願います。

【ご請求内容】

10月11出発《木》長岡2日間		ご請求額		¥53,400
	内 容	単 価	人 数	金 額
1	10/11 栃木～長岡《乗車券》	5,400	× 2	10,800
2	10/11 小山～大宮《自由席特急券》	980	× 2	1,960
3	10/11 大宮～長岡《指定席特急券》	3,990	× 2	7,980
4	10/11 長岡～新潟《乗車券》	1,140	× 2	2,280
5	10/11 長岡～新潟《自由席特急券》	1,840	× 2	3,680
6	10/12 新潟～長岡《乗車券》	1,140	× 2	2,280
7	10/12 新潟～長岡《自由席特急券》	1,840	× 2	3,680
8	10/12 長岡～栃木《乗車券》	5,400	× 2	10,800
9	10/12 長岡～大宮《指定席特急券》	3,990	× 2	7,980
10	10/12 大宮～小山《自由席特急券》	980	× 2	1,960
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
合計金額				53,400
内金				
ご請求額				53,400



栃木市議会事務局 様

請求書番号 507
発行日 2018/09/13

請求書

株式会社JTB
長岡支店
第80回全国都市問題会議係
支店長
担当
TEL 0258-35-3316

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
2018/09/28 までに、お支払いいただきますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内訳	人数	金額
第80回全国都市問題会議 会議参加費@10,000円	23	¥230,000
合 計	23	¥230,000
内 入 金 額		

ご請求額

¥230,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座	【銀行名】	【支店名】	小堀議員キャンセルのため
	【預金種別】	【口座番号】	¥220,000 で振込
	【口座名義】	【お客様番号】	507

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。



栃木市議会事務局 様

請求書番号 507

発行日 2018/09/13

請求書

株式会社JTB
長岡支店
第80回全国都市間協会総会
支店長

担当
TEL 0258-35-3315

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
2018/09/28 までに、お支払いただきますようお願いいたします。

もし、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内訳	人数	金額
10/10(水) ホテルサンルート新潟 シングル @10000	15	¥150,000
10/11(木) ホテルサンルート新潟 シングル @10000	17	¥170,000
合計		¥320,000
内入金額		

ご請求額

¥320,000

*振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします。

振込口座

【銀行名】
【預金種別】
【口座名義】

【支店名】
【口座番号】
【お客様番号】 507

小堀議員キャンセルのため
¥300,000 で振込

*お名前の前にお客様番号をご入力ください。

第80回 全国都市問題会議

報告者 福富 善明

開催日 平成30年10月11日(木)～平成30年10月12日(金)まで

市民協働による公共の拠点づくり

長岡市の市民協働

新潟県長岡市長

磯田 達伸

長岡市の将来像～長岡版イノベーションの推進 現代、世界の経済社会全体が様々な難しい課題に直面する一方、技術革新加速度的に進み、その影響が経済、社会に及びつつある。国内に目を向けると、地方は人口減少・小中高齢化が著しく、地域コミュニティを維持し、まちを持続的に発展させていくためにあらゆる手段を講じなければならない。

次の100年を創り出す「人づくり」と「未来への投資」を行う「新しい米百俵」に全力で取り組んでいる。基本的視点は、①市内産業・事業活動に3大学1法専に蓄積された技術・研究・デザイン力・マネジメント力を活かした技術革新をもたらし、生産の効率化、製品・サービスの開発や向上による活性化を促す、②若者が新しいビジネス創造に向けたチャレンジができる環境整備を進める、③現在から将来にわたるニーズ的確に整え、常に最適な行政サービスを提供する意識を持ち、新しい技術や発想を採り入れながら、業務の改善・再構築に取り組む、④時代が求める知識や技能・技術について、子どもや若者が意欲に応じて学べる場づくり、長岡版イノベーションを担う人財を育てる事である。

革命期の人材育成：米百俵の精神

幕末維新の戦乱で敗戦し、焼け野原となった長岡藩が財政難で苦しんでいた中、近隣の支藩の三根山藩が同藩に米百俵を見舞として送付してきたが、小林虎三郎が米を目先の消費にまわすでなく、学校教育に投資する。「時勢に遅れない、時代の要請に答えられる学問や芸術」への投資とした。その日の食料としての米を要求する藩士たちに対して、虎三郎は、米が将来にたいして未来投資いわゆる人財教育が重要であると説いた。

その他 講演者

本郷 和人・ 前葉 康幸・ 建築家 隈 研吾

パネルディスカッション 牛山 久仁彦 ・伊藤 香織 ・奥山 千鶴子

所感

社会の仕組みをしっかりと学び、日本人としてのアイデンティティを確立する必要がある。その上で必要な部分は他国からも取り入れる、象山の説くような「東洋道徳・西洋芸術」の精神も思い返す必要がある。社会人としてに日本史の教養を身に付け、時代の要請にこたえるには、即効性の観点だけでなく長期的に何をを目指すのか「志」を有することが必要である。

市民や市民団体の活動とこれに対する行政の連携・支援のあり方、更には、今後の地域社会のあり方などを展望しながら、議論を進めていきたい。

第80回全国都市問題会議研修報告書

明政 青木一男

期日：平成30年10月11日(木)・12日(金)

会場：長岡市 シティホールプラザ アオーレ長岡

第80回全国都市問題会議の研修に、上記の日呈で参加しましたので報告いたします。

10月11日の講演内容

【基調講演】

・地方分権へのまなざし (東京大学教授 本郷和人)

1 日本は昔から中央集権か？ 2 貨幣を例に 3 地方行政の形骸化 4 地域の特色 5 武士と地方

【主報告】

・長岡市の市民協働 (新潟県長岡市長 磯田達伸)

1 はじめに 2 長岡市の歴史 3 長岡市の市民協働 4 長岡市の人づくりと未来への投資
～新しい米百俵

【一般報告】

・市民の対話と連携で進める津市の公共施設マネジメント(三重県津市長 前葉泰幸)

1 住民自治の伝統 2 公共施設マネジメントにおける市民との意思疎通 3 これからの公共施設マネジメント

【一般報告】

場所の時代 (建築家・東京大学教授 隈研吾)

1 場所を主役とする時代の到来 2 都市主義の終焉としての“30.11” 3 小さなエレメントによる建築 4 大きい建築を場所につなぐこと

10月12日(金)

・パネルディスカッション 【テーマ】市民協働による公共の拠点づくり

(コーディネーター) 明治大学政治経済学部教授 牛山久仁彦

(パネリスト5名)

所感

今回の全国都市問題会議は「市民協働による公共の拠点づくり」がメインテーマとして行われたが、開催された場所のシティホールプラザ「アオーレ長岡」がまさにテーマと一致した所で、駅、市役所、商工部門、子育て支援拠点、市民センター庁舎などの市民のエリアが長岡駅前の公共施設の一つのモデルとなっており、今後の栃木市の空き地利用やリノベーション事業に対し大いに役になった会議の内容となりました。

政務活動費実績報告書

金額 8,940 円

平成30年11月30日

会派代表者氏名 福富善明

印

支出項目	研究研修費
内 訳	全国市議会議長会主催 研究フォーラム ・交通費 1,880 円 ・研修参加費 7,000 円 ・振込手数料 60 円
事 由	平成30年11月14、15日開催 「研究フォーラム」参加のため(宇都宮市) 参加者 青木一男
債 権 者 住所・氏名	・東武鉄道 株式会社 東京都墨田区押上1-1-2 ・全国市議会議長会 東京都千代田区平河町2-4-2 ・みずほ銀行 東京都千代田区大手町1-5-5

(様式第11号)

支 払 証 明 書

金 額 1,880 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

30年11月30日

会 派 名 明 政

代表者氏名 福富 善明

支 払 先	住所	東京都墨田区押上一丁目1-2
	氏名	東武鉄道株式会社
内 容	【全国市議会議長会(宇都宮文化会館) 参加のため】 11月14日(水) 静和駅~南宇都宮駅(往復) 470×2=940 11月15日(木) 静和駅~南宇都宮駅(往復) 470×2=940 (青木一男分)	

※支出内容は、できるだけ詳しく記入してください。

第13回 全国市議会議長会研究フォーラムin宇都宮

日時:平成30年11月14日(水)~15日(木)

会場:宇都宮市文化会館

(研究フォーラム取りまとめ旅行社扱い分)

会派名	参加者	参加料 A	宿泊 B	交通費 C	振込手数料	会派計
日本共産党 栃木市議団	白石 幹男	7,000	0	0	60	14,060
	川上 均	7,000	0	0		
公明党議員会	入野 登志子	7,000	0	0	60	21,060
	古沢 ちい子	7,000	0	0		
	小久保 かおる	7,000	0	0		
弘毅会	永田 武志	7,000	0	0	60	28,060
	針谷 正夫	7,000	0	0		
	梅澤 米満	7,000	0	0		
	中島 克訓	7,000	0	0		
創志会	福田 裕司	7,000	0	0	60	35,060
	茂呂 健市	7,000	0	0		
	内海 成和	7,000	0	0		
	針谷 育造	7,000	0	0		
	千葉 正弘	7,000	0	0		
誠心	浅野 貴之	7,000	0	0	60	14,060
	大谷 好一	7,000	0	0		
栃木未来	氏家 晃	7,000	0	0	60	28,060
	関口 孫一郎	7,000	0	0		
	松本 喜一	7,000	0	0		
	小堀 良江	7,000	0	0		
栃木政策研究会	平池 紘士	7,000	0	0	60	21,060
	森戸 雅孝	7,000	0	0		
	大浦 兼政	7,000	0	0		
明政	青木 一男	7,000	0	0	60	7,060
無会派	小平 啓佑	7,000	0	0	60	7,060
		175,000	0	0	540	175,540

振込金額 A+B+C=175,000円

振込手数料 540円÷参加会派9=60円

領収書

振込金(兼手数料)受取書

お振込先	支店名	(漢字など、左詰め)	支店
	お振込金額	金額 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 一	¥ 1 7 5 0 0 0 0 円
おなまえ	預金種目	普通 当座 貯蓄 その他	口座番号
	おなまえ	漢字など	様
ご依頼人	おなまえ	漢字など	様
	お振込先	お振込先が指定した番号がある場合 振込依頼人番号	0 8 0 8
お振込先		カタカナ(濁点(・)、半濁点(゜)も一字)	トチキ シキ カイシ ムキヨク
ご依頼人		漢字など	栃木市議会事務局
ご依頼人		日中のご連絡先 電話番号・携帯電話番号	(0 2 8 2 2 1 2 5 0 4)

振込手数料(消費税等込み) 540円

小切手等

●振込資金の小切手等が不渡りとなったときにはその金額の振込を取消し、その小切手等は権利保全の手続きをしないで当店においてご返却しますのでご了承ください。

●ご指定の口座から預金を払戻して振込む場合、その払戻しができないときには振込はできませんのでご注意ください。

●振込先銀行・支店へは、依頼人名(カナ文字)・受取人名(カナ文字)のほか預金種目・口座番号を通知します。

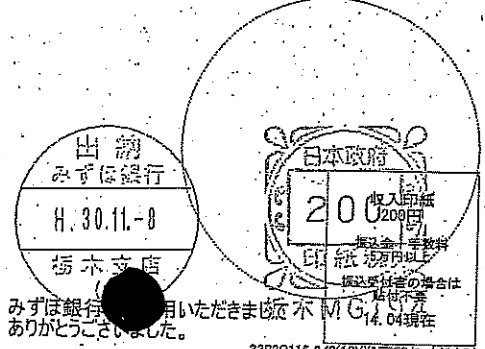
●振込依頼書に記載相違などの不備があった場合には、照会等のために振込が遅延する、および組戻・変更手数料等がかかることがあります。

変更手数料	648円	組戻手数料	864円
-------	------	-------	------

金額はすべて消費税等を含みます。(2014年4月1日現在)

●やむを得ない事由による通信機器、回線の障害によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

●この振込金受取書または振込交付書は、振込ができない場合などに必要となりますので、大切に保管してください。



午後2時以降、店頭は大変混雑いたしますので、振込依頼書はなるべく午前中にお持ちいただきますようお願い申し上げます。

みずほ銀行

第13回 全国市議会議長会研究フォーラム 視察報告書

報告者：明政 青木 一男

開催日：平成30年11月14日(水)・15日(木)

場 所：宇都宮市文化会館

全国市議会議長会研究フォーラムに参加致しましたのご報告いたします。

11月14日(水) の内容

①基調講演

宮本太郎（中央大学法学部教授）

議題「地域共生社会」をどう作るか 2040年を超える自治体のかたち

- ・今後の日本の人口構成の将来は重量挙げ化と漏斗化
- ・チャンスを実現化するために政治の役割は大きい

②パネルディスカッション 議題 「議会と住民の関係について」

コーディネーター 江藤俊昭（山梨学院大学大学院教授）

パネリスト

今井照（地方自治総合研究所研究員）→自治体政治の総量を上げる「市議会」の特質

本田節(有) ひまわり代表取締役→バランスある地域づくりについて

神田誠司(朝日新聞地域報道部記者) →議会改革をたどって他

小林紀夫(宇都宮市議会議長) →議会改革の取り組み方について

11月15日(木)

①課題討議 「議会と住民の関係について」

コーディネーター江藤俊昭（山梨学院大学大学院教授）

事例報告者

桑田哲男(久慈市議会副議長) → 住民と議会が協働する「かだつて会議」他

伊藤健太郎(新潟市議会議員) → 新潟市議会主権者教育推進プロジェクト」他

ピアンキ アンソニー(犬山市議会議長) → 「市民参加」と議会機能向上～愛知県犬山市議会の取り組み～他

道法知江(竹原市議会議長) → 女性と議会との関係～お互いが尊重し認め合う議会に他

所感

今回の全国市議会議長会研究フォーラムはとても内容の濃いフォーラムとなった。

地域が急激に変化している中、2040年問題を大きく取り上げ超高齢化、低所得者の増加などの問題で「議会と住民の関係」をテーマとし、今後私たち議員と住民のあり方を改めて考えさせられるものであった。地域を伝統に基づき新たな価値を創造することや、基礎的自治体の変容、自治体独自では対応できない問題の解決など、新たな地域課題の確認そしてそれに対し議会や住民がどう対応していくか、今後私たちが真剣に取り組んでいかなければならないということを再認識したフォーラムであった。


政務活動費実績報告書

金額 112,290 円

平成30年8月31日

会派代表者氏名 福富 善明



支出項目	調査旅費
内 訳	北海道深川市「廃校利活用(エフパシオ)」行政視察 ・交通費 109,860 円 ・手土産代 2,430 円
事 由	7月31日 北海道深川市行政視察参加のため 参加者：福富善明・青木一男・広瀬義明
債 権 者 住所・氏名	・株式会社サン・トラベル 栃木市昭和町7-3 担当者  ・武平作 栃木駅前店 栃木市境町1-22

(様式第4号)

視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書

会 派 名	明政	科目	調査旅費
視 察 研 修 月 日	平成30年7月31日 ~ 平成30年7月31日		
参 加 者	福富善明・広瀬義明・青木一男		
視 察 研 修 名	廃校利用の取り組みについて		
場 所	北海道深川市		

視 察 研 修 経 路

・ 栃木駅～小山駅～東京駅～浜松町駅～羽田空港～旭川空港～深川駅 行政視察深川市
 ～札幌駅～ホテル(札幌東急 REI ホテル)

	07:29 発		07:40 着	07:53 発		08:36 着
	栃木駅	—— 両毛線 ——	小山駅	—— やまびこ 204 ——		東京駅
	08:46 発		08:54 着	08:58 発		09:20 着
7/31	東京駅	—— 山手線 ——	浜松町駅	—— 東京モノレール ——		羽田空港第一旅客ターミナル
(火)	10:30 発		12:00 着	12:40 発		13:15 着
	羽田空港	—— JAL553 ——	旭川空港	旭川空港 旭川電気軌道 旭川駅	—— 函館本線 ——	深川駅
	14:30 ~		16:49 発		17:55 着	
	深川にて視察研修		深川駅	—— ライラック 34 ——		札幌駅

※交通費は、区間ごとに記入してください。

支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
運賃	栃木駅～浜松町駅	1,660	3	4,980	
運賃(特急券)	小山駅～東京駅	2,770	3	8,310	
運賃	浜松町～羽田空港	490	3	1,470	モノレール
運賃	羽田空港～旭川空港	30,440	3	91,320	パック料金
運賃	旭川空港～旭川駅	620	3	1,860	
運賃	旭川駅～深川駅	640	3	1,920	
手土産代		2,430	1	2,430	
会派合計				112,290	

※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。

※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。

30年8月31日

会派名 明政 代表者名 福富善明

行程表

栃本市議会議員

様

旅行期間 2018年07月31日(火)～8月2日(木)

株式会社サン・トラベル

総合旅行業務取扱管理者：高橋三千子

日次	月日(曜)	行程	宿泊地	備考
1	7/31 (火)	<p>07:29 発 栃木駅 → 両毛線 → 小山駅 → 07:53 発 深川にて視察研修 深川駅 → ライラック34 → 札幌駅</p> <p>08:46 発 東京駅 → 山手線 → 浜松町駅 → 東京モノレール → 羽田空港第一旅客ターミナル → 09:20 着</p> <p>10:30 発 羽田空港 → JAL553 → 旭川空港 → 旭川電気軌道 → 旭川駅 → 函館本線 → 深川駅</p> <p>14:30 ~ 16:49 発 深川にて視察研修 深川駅 → ライラック34 → 札幌駅</p> <p>17:55 着</p>	<p>【北海道】 札幌市内：札幌東急REIホテル TEL011-531-0109</p>	<p>調査旅費 ※宿泊費は、 研究研修費に 含む</p>
2	8/1 (水)	<p>ホテルにて朝食後、終日研修 《車で10分・徒歩20分》～北農健保会館にて研修</p> <p>研修終了後ホテルへ</p>	<p>【北海道】 札幌市内：札幌東急REIホテル TEL011-531-0109</p>	<p>研究 研究費</p>
3	8/2 (木)	<p>12:05 発 羽田空港 → 羽田線 → 羽田駅 → 12:50 着 14:00 発 羽田空港 → JAL512 → 羽田空港</p> <p>16:04 発 羽田空港第一旅客ターミナル → 東京モノレール → 東京駅 → 16:21 着 16:26 発 東京駅 → 山手線 → 東京駅</p> <p>17:36 発 東京駅 → やまびこ215 → 小山駅 → 両毛線 → 栃木駅 → 18:18 着 18:30 発 栃木駅 → 両毛線 → 栃木駅 → 18:41 着</p>		<p>18:40 18:41 着 18:41 着</p>

● 記入例：JR → 航空機 → 私鉄 → 汽船 → 徒歩

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	研究研修費・調査旅費
-------	----	-----	------------

領 収 証


No. 3

栃木市議会 明政 様 2018年 7月30日

¥ 292,590 -

但し7/31~8/2視察研修費とし
上記金額正に領収致しました

社団法人 全国旅行業協会 保証社員
株式会社 **ザ・アールベル**
栃木市昭和町1-3-1(正銀新栃木支店隣り)
TEL 0282(22)6666 FAX 0282(24)5344




Blank area for additional notes or stamps.

2018年 7月 5日

ご 請 求 書

栃木市議会議員 明政 様

株式会社  ラブル〒328-0013 


栃木県栃木市昭和町七番三号

TEL0282-22-1765

FAX0282-24-5344

(一般社団法人)全国旅行業協会正会員

株式会社JTB提携販売

担当者 取引銀行: 

この度は当社をご利用いただきまして誠にありがとうございます。
 今回のご旅行の代金として下記の通りご請求申し上げます
 なお、下記の内容につきましてご不明な点がございましたら
 お早めにご連絡願います。

【ご請求内容】

7月31出発 札幌3日間		ご請求額		¥292,590
	内 容	単 価	人 数	金 額
1	航空券+ホテル2泊《パッケージ料金》	80,880	× 3	242,640
2	7/31栃木～浜松町《乗車券》	1,660	× 3	4,980
3	小山～東京《特急指定券》	2,770	× 3	8,310
4	東京～浜松町《モノレール》	490	× 3	1,470
5	旭川空港～旭川駅《乗車券》	620	× 3	1,860
6	旭川～深川《乗車券》	640	× 3	1,920
7	深川～札幌《乗車券》	2,160	× 3	6,480
8	深川～札幌《特急指定券》	2,320	× 3	6,960
9	8/2札幌～新千歳空港《乗車券》	1,070	× 3	3,210
10	浜松町～栃木《乗車券》	1,660	× 3	4,980
11	東京～小山《特急指定券》	2,770	× 3	8,310
12	浜松町～東京《モノレール》	490	× 3	1,470
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
合計金額				292,590
内金				
ご請求額				292,590

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	研究研修費・調査旅費
-------	----	-----	------------

7月31日 北海道深川市 行政視察 手土産代 2,430円 (菓子折)

領 収 書 栃木市議会 明政 様

金額	¥2,430-
(うち税等)	¥180-

但 お品代として
2018年07月30日(月)上記正に領収致しました。

支

武平作 栃木駅前店
〒328-0043 栃木県栃木市境町1-22
TEL 0282-24-7727

本票は印刷面を内側に折って保管願います。 伝票番号 149

(様式第3号)

視察研修・研修会等報告書

年 月 日	平成30年7月31日 ~ 30年8月2日
調査目的又は 研修会等の名称	①行政視察「廃校利活用の取り組みについて」 ②研修会「質問力・政策力を高め議会力に生かす」
場 所	①北海道 深川市 ②札幌市 北農健保会館
出 席 者	「明政」 広瀬義明 福富善明 青木一男
報告事項	
平成30年7月31日 視察先 北海道 深川市 『深川市における廃校利活用の取り組みについて』 概要 現在の深川市の小中学校は6小学校2中学校へと統合されている 主に公民館の分館、コミュニティセンターとして活用 その他の事例として紹介 廃校利活用 ・向陽館 絵画の展示施設 ・エフパシオ スポーツ合宿施設 深川市では年間5900泊の一般宿泊の実績 旅館が一軒しかないため宿泊収容数が課題であった 平成28年地方創生拠点開発により着手される 指定管理者制度を導入 予約状況 3500泊 改築費用 1億8682万9千円 課題 設計の自由度の制限と改築費用について ・制限されて水回りの設置により費用増となっている ・入口の改修を開始 維持管理経費について ・老朽施設利用により維持管理費がかかる ・体育館は手をつけていなかったが、 質問 ・耐震対策は すでに対応済みの施設であったものを利活用している ・地域との連携をどう図っているのか	

音江中学校利活用をお願いを続けている
地元からも要望があった

- ・経済効果は
合宿という目的をもって経済効果ではないか
交流人口の拡大を図る
- ・食育への活用施策は
農業が基幹産業である
地産地消への取り組み

《所感》

視察でお邪魔させていただいたのがエフパシオ でありスポーツ合宿施設をはじめ
めて拝見させていただいたが、学校の教室が宿泊場所に用途変更するのが絶妙に
マッチングしているのに驚いた。

改築の予算が1億8000万円が安いか高いかはさておき、廃校の活用と地域住民
の要望に応えるのにスポーツという分野への展開は反対意見も少ないのである
う。

指定管理者の導入により年間予算も抑えられているようで、今年度からのオー
プンであるにも関わらず多くの団体や実業団からの予約が決まっていることをみ
ても、深川市の努力が垣間見えるのが現実であると考え。

本市の小中学校も適正配置が検討され始まっているが、コミュニティへの活用
といったばかりでなく、栃木市を全国に知らしめるのであれば首都圏から近い合
宿ができる街としての施策も検討の価値はあるのではないかと。市外からだけでは
なく、市内のスポーツ団体の利用も予測できることであるし、学校の適正配置と
併せて研究していきたいと考える。

8月1日

札幌市 北農健保会館

「質問力・政策力を高め議会力に生かす」

講師：龍谷大学教授 土山希美枝

1、〈政策・制度〉と自治体

(1) 都市型社会の〈政策・制度〉

- ・政策・制度のネットワークがあつてはじめて市民制度が成り立つ社会
- ・政策の担い手は多様化→市民・企業団体・政府

(2) 信託の実体としての自治体政策

- ・公共政策と政府政策
- ・「自治」としての政府

課題に対して手段を講じることが政策である

非独占性・非利益性

課題に対して目的を設定その手段を講じるのがポリシー（政策）

2、政策議会とは何か

(1) 自治体の任務と議会の役割

- ・自治体はなんのためにあるのか

A 市民が必要不可欠とする政策・制度を整備するための機構

B 自治体の〈政策・制度〉

事業実行プログラムが計画→計画実施に必要な組織の形成、
条例や例規、要綱などのルール、運営の方針など

(2) 二元代表制の議会だからできること

- ・政策・制度を整備するための正解のない問い

課題は無限、資源は有限

何が必要不可欠なのか？

政策には複数の選択肢がある

政策は現在から出発し「描いた未来」へ到達するための手段

→未来のことにあらかじめわかっている正解はない

決断という景気の重要性

正解があるなら議論は時間のムダ

だが正解のない中で自らの決断をせねばならず、自治体として、そのなかで
最終的な権限は議会にある

3、政策議会は可能か？

(1) 議会改革と制作議会

- ・自治体〈政策・制度〉の制御に責任ある政策主体としてかかわる政策議会
直接制御と間接制御

全国的に議案提出の9割以上が行政側であり、直接制御のみでの現実が浮き彫り
になっている。これが議会不要論につながる。

- ・社会の多様な意見を公開の広場で議論し 集約＝決定する。

間接制御は 長・行政に対する監査機能と政策立案機能。

全国の議会で改革の難所は概ね共通。

市民から信託された権限「議論して決める」を行使して

自治体の政策・制度をより良いものとするのが本来の責務。

その過程を市民に公開する。

(2) 政策をめぐる話し合いの課題と可能性

- ・議会の成果は自治体〈政策・制度〉にたいする直接・間接な制御

(3) 争論✕□機会をデザインする

なぜ議員間討議がうまくいかないのか、うまくいくというのは何？

意味のあるタイミングでの議論になっているのか

完成の遠い段階での議論が制御には有効である。

会派がホームで議会がアウェイではない。

4、政策議会の市民参加

議会の一員として市民にどう向き合っているのか

市民との対話もやはり「争点×□機会」

議会報告会

目的に合わせたデザインか？

来て良かったという甲斐はあるか

発話・対話のツール「書く、可視化する」「共有する」を使ってるか？

本来行政より楽しい話しあいの場が作れるはず。

5、自治体議会の「再構築」 議会—市民関係の「もやい直し」のために

(1) 議会報告会と意見交換会

・議会の一員として市民と向かい合う顔の作り方

・議会にとっての争点の重要性とヒロバでの共有

課題の発見・・・・・・政策形成の起点

課題の共有・・・・・・共通の関心事・・・・相互の関係性の構築

・議会と市民の関係の「再構築」

市民と共有する議会の資源は争点と議会

議会にとっての争点の重要性

議員と議会のプロデュース：魅力と魅力をつなげる

政策議会の議会像と議員像の更新をする

6、たかが一般質問、されど一般質問～なぜ一般質問は重視されるか

・たかが一般質問

地方自治法にもなく義務でもない→やらなくとも問題はない。

・されど一般質問

政治家であり議会の一員である議員の知見と活動の集約。

自治体（政策。制度）の争点提起。

・議員必携には「最も華やかで意義のある場」 実はどこにあるのか？

・わがまちの（政策・制度）をめぐる争点提起として一般質問はある。

議案に関わらず質問ができる。自由な意見の表明もでき、それに対する執行部の公式見解を得ることもできる。

その結果として市政の争点を提起し、監査機能・政策提案機能を果たすことができる。

・議員が自らの活動と知見を集約し、政策について問題点を論じ、提案できる機会であるが十分に活かされていない。

7、一般質問の機能と課題

(1) 「質」そのものの問題：残念な質問、もったいない質問

・その質問は「まちをよくする」ために・「問い質し」しているか？

・確認だけ・根拠、論拠がない・政治信条の演説化・権限逸脱等

(2) 背景の問題：

・議会・議員の過去のあり方の問題。

議会・行政の相互依存。

濃密な答弁調整やマッチポンプ質問の存在。

質問力と政治力→議員1人の力は議員数分の1以下になりうる。

・分権改革による議会の政策主体としての機能に対応する制度。

8、機能する一般質問のために

(1) 論点整理：論点を鋭くし、争点性を高める。

・一般質問は「事実」—「分析」—「主張」で構成

・一般質問の論点を整理することが大事

ふせん・箇条書きで書き出して整理

問い質したいことの優先順位を整理

持っている情報、集めたい情報の整理

論点で「これだけは引き出したい」60%ラインの設定。

整理した論点と「60%ライン」で論点整理メモを作成。

論点は基本的に「事実」と2種類の「意見」で構成される。

事実（現状、問題状況）

意見（分析＝事実から言えること）

意見（主張＝言いたいこと）

・一般質問における「事実」、監査機能の重要性

(2) 情報収集

・一般質問のロジックは、課題状況をベースにした争点提起

◎現場の重要性

議員の2つの現場 ①課題の現場 ②その課題所管の行政現場

・政策をめぐる情報の類型とリソース

①争点情報：いわゆるニュース的な〈状況情報〉ウオッチャー型

市政への議員の問題意識、市民相談、報道・他自治体の動向

②基礎情報：調査・統計に基づく〈分析情報〉行政資料型情報

国、県、自治体、公共機関の統計情報。

争点にあわせた集約、分析。

③専門情報：政策開発に必要な専門的知見と言える〈技術情報〉

専門書・論文、専門家などの分析、解説、調査報告。

(3) 実施とその前後

・答弁調整をどこまでやるか

「なにが問題なのか」が伝わらず応答が噛み合わない事態を避ける

・論点整理メモの活用

・演台に立つときの「目線」と「姿勢」

・相手としての行政と、訴えたい存在としての市

→ 争点提起としての一般質問

・「まちの課題」をめぐる議論を通じて「納得」を引き出す：対話

- ・一般質問の「ON」と「OFF」

議場ですべては終わらない

現場の問題意識を聴く・よりそう

(4) つまり、「いい一般質問」とは

- ・議会の一部として、自治体〈政策・制度〉に監査機能、政策提案機能。
- ・何が問題なのか明確で、その論点提起に「納得」させられるか。
- ・問題を「問題だ」といえる必要な情報が入っているのか。
- ・政策提案が具体的か、わがまちの状況を反映しているか。
- ・聞いてわかりやすい＝伝わりやすいか。
- ・一般質問の議論を通じて「納得」にたどりつくか。
- ・その問題を「共有」し、「納得」にたどりつく「議論という対話」

9、政策議会の資源としての一般質問

- ・「いい一般質問が活かされない」は誰が得なのか。
- ・質問力＝争点に築く力×□分析力×□説明力×□議論力

◎議員の総合的政策力

- ・議員の質問力は総合的な政策形成力であり、議員の政治家としての活動と知見の集約。これを議会の政策資源として活かすべき。

(1) 一般質問を「議会ひとりぼっち」にしない

- ・複数の議員が同じテーマについて異なる論点・視点で質問する。
(議員間連携)
- ・追加的に他の議員が質問することを認める(関連質問)

(2) 一般質問を「議会みんなのもの」にする

- ・一般質問の中から「議会としてとりあげる質問」
- ・議員間討議の素材としての活用
- ・市民への市政の課題や論点の提供

10、政策議会の一般質問

- ・議会が「信頼を得る」「信託・付託に応える」とはどういうことか。

◎わがまちの〈政策・制度〉を議論と決断によって良い状態にする。

◎わがまちの〈政策・制度〉は議会がいるから良い状態であるという市民からの評価を得ること。

- ・「一般質問の再定義」

市民の課題の現場から、議員→(委員会)→議会という「議員ルート」の政策資源

- ・「議員1人の言うこと」ではなく、「議会の提言になりうる論点」が与えられる
議会執行機関関係の変化

- ・政策資源としての一般質問制度の合理性
政策は必ず個人の思考（気づき、構想）から生まれる。
それをブラッシュアップしてすぐれた政策とするルート/システムが必要。
セクションによって争点性のある課題が浮かび上がってくる。
セクションにおける、政策課題をめぐる自由な議論の可能性。
- ・議会の政策資源、議会の成果としての〈政策・制度〉制御の可能性につながる。

《研修後所感》

質問力に政策力。議員として経験を積むにつれて経験から身につけてきていると、多少なり感じているところであったが、さらなる資質の向上を図るために研修を受けさせていただいたところ、丸一日反省しなければならない事例に直面させていただいた。前半では政策力である。わがまちを少しでも良くするために働くのが議員の本分であると考えてきたが、議会の中のひとりの議員の政策力ではなく政策・制度の向上を図っていくためには議会全体の意識の底上げが重要であり、政策議会の意味からその価値、個人で活動すべきこと、議会全体で方向付けをすべきこと。そこには社会や市民、行政まで含んだ上で政策提案を図らなければ魅力ある政策議会に辿り着けないだろうと感じた。

さらに一般質問についてであるが、自分の行ってきた一般質問の中に、もったいない質問で終わっていたものが多くある事に恥ずかしくなる。

質問の基礎となる事実の確認も十分であったか？市民意見の集約に漏れはなかったか？論拠と分析に誤りはなかったか？話す意見は執行部に理解を得るに足るだけの内容であったか？質問をする時期やタイミングは間違っていたか。

どうやら反省すべき点は多々あるようである。しかしながら、一般質問が有益であると信じて活動をしてきており、政策議会へ必要なことでもあるので、より優れた内容になるように留意したい。今回の研修は非常に役立つと確信をさせていただいた。

上記のとおり報告いたします。

平成30年8月3日

栃木市議会議長 大阿久岩人 様

会派名 明 政

代 表 福富善明

報告者 広瀬義明

北海道深川市・札幌市視察研修報告書

(実施日平成30年7月31日、8月1日)

明政 青木一男

平成30年7月31日に北海道深川市、8月1日札幌市で行なわれた地方議会総合研究所主催の視察研修に参加いたしましたので、ご報告いたします。

・7月31日(火)

深川市は栃木市の姉妹都市滝川市の来た隣に位置し、人口2万人余りの農業が盛んな場所である。北海道のほぼ中央で、交通網が充実し便利な場所であります。

地の利を活かしスポーツ合宿の郷として誘致に取り組んでおり、充実したトレーニング環境を整えているところです。

市では、北海道の中で札幌市と同じく、廃校になった数の5校の小中学校を活用し様々な取り組みを行っており、その中で今回は深川市学びと集いの郷 音江広里交流間「エフパシオ」での現地視察研修であった。

音江中学校廃校跡地をリノベーションした「エフパシオ」は平成30年4月にオープンし、スポーツ合宿だけではなく、屋内で音楽や絵画、書道など、芸術文化などにも利用されている。

事業規模は1億8,682万円で施設整備費を行なったが、撤去費用が予想以上にかかってしまったとのことである。

宿泊室、食堂、体育館、野外グラウンドがあり他に研修室やトレーニング室も完備されている。施設改修で悩んだ点は、新たに設置しなければならない浴室をどのようにしたら良いかとのことであった。限られた予算の中で充実した浴室整備を考えたが、スペースはあったが理想の浴室が設置できなかったとのことであった。

食材は地産地消で行いリーズナブルな値段で日帰り客に対応しているが、延べ年間3,500泊の利用者を予定しているとのことである。また日本で行なわれる、バレーボール世界選手権出場のキューバナショナルチームもここを利用するとのことである。

私見

この「エフパシオ」はスポーツ合宿には最適な場所であり、今後グラウンドの再整備や導入路の案内板の整備などを考えているとのことであり利用が増えると思われる。

わが市においても今後小中学校の統廃合が行なわれ、どのように利活用できるかが問われることになるが、少しでも栃木市の魅力を引き出せるような施策を考えなければならず、とても参考になる視察研修となりました。

8月1日(水)

札幌市北農健保会館で行なわれた、地方議会総合研究所主催でテーマは「質問力・政策力を高め議会力にいかす」の研修報告ですが、講師は龍谷大学、土山希美枝教授でありました。

以下の研修内容でおこなわれました。

- 1 政策・制度と自治体
- 2 政策議会とはなにか
- 3 政策議会は可能か
- 4 政策議会の市民参加
- 5 自治体議会の「再構築」～議会－市民関係の「もやい直し」のために
- 6 たかが一般質問、されど一般質問～なぜ一般質問は重視されるのか
- 7 一般質問の機能と課題
- 8 機能する一般質問のために
- 9 政策議会の資源としての一般質問
- 10 政策議会の一般質問

のテーマで研修が行なわれ、細部にわたり議員と議会の役割について学びました。

特に一般質問のテーマでは、執行部の先に住民がいることを頭に置き、この街を本当に良くする為に問いただしているか、さらに訴える事業をやるのが我が街にとって必要であると強く提案することが大切であるということ再認識することができました。

私見

市が今後直面する多くの課題がある中、課題は無限で資源は有限で必要不可欠な政策・制度を見出さなければならず、多くの市民が様々な要望や考えを持つ中で議員は正解のない答えを出さなければならない。

それには執行部と議員の間そして、議員間においてもおおいに議論し、答えを出さなければならないということを学んだ貴重な研修となりました。

以上報告といたします。

明政 福富善明 青木一男 広瀬義明 3名参加

NO 1

深川市における廃校再整備利活用取り組みについて

平成30年7月31日火曜日

午後2時30分～4時

エフパシオにて

報告者 福富 善明

(1) 旧音江中学校整備改修した宿泊施設「深川市学びと集いの郷 音江広里交流館」愛称「エフパシオ」を開設する事から、この施設を拠点に、新たな文化、スポーツ合宿を展開し、市内外の交流人口の増を図り、活力ある街づくりの一助となるよう取り組みを強化についてどの様に取り組んでいるのか、伺いました。

(2) 地域や企業との連携の取り組み現状について。

深川市は、これまで陸上競技を中心に実業団・大学の強化合宿等の招致を積極的に推進し市内のホテル・旅館等における延べ合宿数、年間約 4,500泊を達成をした。合宿場の整備にあたっては、これまでの深川市における合宿招致事業での蓄積されたノウハウや実業団及び大学の陸上競技部からの合宿所に対するニーズや意見を取り入れる事にしています。文化及びスポーツの合宿事業に活用できる施設としています。なお、現在の旧音江中学校の校舎部分を改修をした。

宿泊施設 2階建て 収容人数 約50程度 多目的ホール
多目的小ホール

体育館 トレーニング室 グランド 食堂
浴室(男女別・障害者用)

施設整備費 186,829千円

旧 向陽小学校 廃校から芸術文化交流館

向陽館

施設整備費 172,292千円

所感

地方創生の事業推進において、地方創生拠点整備交付金事業を活用し整備した、我が栃木市に大いに参考にしたい。

NO 2 質問力・政策力を高め議会力にいかす

(株)地方議会総合研究会

札幌会場 北農健保会館3階

平成30年8月1日水曜日

午前10時～ 午後4時まで

報告者 福富 善明

1. 政策議会の市民参加

[1] 議会報告会と意見交換会

- ・議会の一員として市民と向かい合う顔の作り方
- ・市民との対話もやはり「論争」×「機械」のデザイン
 - >議会報告会の目的（責任説明・意見徴収）に合わせたデザインをしているのか。
 - >今日ここに来てよかったと思えるか「甲斐」は有るか。
 - >「発話」「対話」のためのツール、「書く、可視化する」「共有する」をつかっているか

2. 市民との「話し合い」のデザインを考える

[1] 市民と共有できる「論争」、「成果」、そして「議員」

- >自治体〔政策・制度〕を議会が適正制御した具体例
- >これから議論する課題する「知恵をよせていただく」
- >代表者として「魅力ある人材」の（競争的）周知がなぜいけないのか
- >本来「行政より面白い話し合い」が作れるはず。

[2] [市民との対話] 話し合いの手法を体験し、習熟する。

- >ワークショップ、ワールドカフェ
- >市民と課題をする：フォーラムの置き換えとして〔沖縄式 : 地域円卓会議〕

3. 政策議会の資源としての一般質問

[1] いい一般質問がいかされないは誰得か？

- >質問力=情報収集する力×論争に気づく力×分析する×議論する力×議員の総合的政策力
- >議員の質問力は総合的な政策形成力であり、議員の政治家としての活動と知見の集約。これを会議の政策資源として活かさないか。
 - ・政策は必ず個人の思考からうまれる。議員の争点提起を議会の政策資源に横転するシクミの不在

所感

- * 我が町の「政策・政策」は議会がいるから〔行政だより〕よい状態であること又市民からの評価を得ること。
- * 政策は必ず個人の思考（気づき、構想）からうまれる。
- * 論争のある課題：政策課題をめぐる自由議論に努める。

政務活動費実績報告書

金額 57,244 円

平成31年1月30日

会派代表者氏名 福富善明



印

支出項目	資料購入費
内 訳	(H30年5月～12月分) ①読売新聞(広瀬) @3,093×8か月=24,744円 ②日本経済新聞(青木) @4,000×8か月=32,000円 ③都市計画図(青木) 500円
事 由	・調査研究活動のため
債 権 者 住所・氏名	①読売センター栃木西部 栃木市大平町真弓 1375-3 ②読売センター岩舟 栃木市岩舟町静 1145 ③栃木市 栃木市万町 9-25

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	資料購入費
-------	----	-----	-------

新聞購読料 10月～12月分 下野新聞代 @3,035×3か月分=9,105円 広瀬

領収証 30年10月分～30年12月分

お名前 広瀬 よしあき 様
ご住所



領収額 ¥9,105

左記の通り領収致しました。 31.1.28 毎日新聞

銘 柄	部数	金 額	摘 要
下野新聞	1	3,035	×3ヶ月分

(有)羽生新聞店

栃木市大平町西野田269番地1
☎0282-43-3030



新聞購読料 10月～12月分 読売新聞代 @3,093×3か月分=9,279円 広瀬

領 収 証

広瀬 よしあき 様

No. _____

★ ¥9,279

代 読売新聞代 30/10月～30/12月分

31年 1月 25日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ クケ-1097

読売センター 栃木西部
〒329-4415 栃木市大平町真弓1
TEL:0282(43)0858 FAX:0282(43)2339

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	資料購入費
-------	----	-----	-------

新聞購読料 5月～9月分 下野新聞代 @3,035×5 か月分=15,175円 広瀬

領収証 30年5月分～30年9月分

お名前 広瀬 よしあき 様
ご住所



領収額 ¥15,175 記の通り領収致しました。 30.9.25 毎日新聞

銘 柄	部数	金 額	摘 要
下野新聞	1	3,035 × 5ヶ月分	

(有)羽生新聞店
栃木市大平町西野田269番地1
☎0282-43-3030



新聞購読料 5月～9月分 読売新聞代 @3,093×5 か月分=15,465円 広瀬

領 収 証 広瀬 義明 様 No.

但し、読売新聞代
30年7月1日 上記正に領収いたしました

内 訳

取 入	税抜金額
印 紙	消費税額等(%)

コクヨ ケー-1097

読売センター栃木西部
〒329-4415 栃木市大平町真弓1375-3
TEL:0282(43)0858 FAX:0282(43)2339

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	資料購入費
-------	----	-----	-------

新聞購読料 5月～8月分 日本経済新聞代 @4,000×4か月分=16,000円 青木

YCC **領 収 書**

下津原 358 お問い合わせNO

青木 一男 様

30年5月分 4,000円 左記のとおり正に領収致
しました。年 月 日
30 5 28

新聞名	部数	金額
日本経済新聞 朝刊	1	4,000

口座振替申込受付中!
! 振替手数料は無料
です

読売センター岩 XXXXXXXXXX

岩舟町静 1145 XXXXXX
55-1315 区 003 順 138-000 集 XXXXXX

YCC **領 収 書**

下津原 358 お問い合わせNO

青木 一男 様

30年6月分 4,000円 左記のとおり正に領収致
しました。年 月 日
30 6 25

新聞名	部数	金額
日本経済新聞 朝刊	1	4,000

口座振替申込受付中!
! 振替手数料は無料
です

読売センター岩 XXXXXXXXXX

岩舟町静 1145 XXXXXX
55-1315 区 003 順 138-000 集 XXXXXX

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	資料購入費
-------	----	-----	-------

新聞購入代金 日本経済新聞

青木 5月~8月分 4,000×4ヶ月 = 12,000円

Y&C		領 収 書							
下津原 358	お問い合わせNO [REDACTED]								
青木 一男			様						
30年7月分		4,000円	左記のとおり正に領収致 しました。30年7月25日						
<table border="1"> <tr> <th>新聞名</th> <th>部数</th> <th>金額</th> </tr> <tr> <td>日本経済新聞 朝刊</td> <td>1</td> <td>4,000</td> </tr> </table>		新聞名	部数	金額	日本経済新聞 朝刊	1	4,000	口座振替申込受付中! ! 振替手数料は無料 です	
新聞名	部数	金額							
日本経済新聞 朝刊	1	4,000							
読売センター岩 [REDACTED]									
岩舟町静 1145 区 003 順 138-000 集 [REDACTED]									

Y&C		領 収 書							
下津原 358	お問い合わせNO [REDACTED]								
青木 一男			様						
30年8月分		4,000円	左記のとおり正に領収致 しました。30年8月27日						
<table border="1"> <tr> <th>新聞名</th> <th>部数</th> <th>金額</th> </tr> <tr> <td>日本経済新聞 朝刊</td> <td>1</td> <td>4,000</td> </tr> </table>		新聞名	部数	金額	日本経済新聞 朝刊	1	4,000	口座振替申込受付中! ! 振替手数料は無料 です	
新聞名	部数	金額							
日本経済新聞 朝刊	1	4,000							
読売センター岩 [REDACTED]									
岩舟町静 1145 区 003 順 138-000 集 [REDACTED]									

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	資料購入費
-------	----	-----	-------



領 収 証

SZ 999 23-B 区 79
12300 順

青木 一男 様
下津原358-4

30年5月分

銘 柄 名	部 数	金 額	合 計 金 額 (円)
下野新聞	1	3,035	3,035
<p>新聞代は、「口座振替・クレジット」でもお支払 できます。</p>			

平成30年 5 月 31 日

高見澤新聞店
栃木市岩舟町静5144-5

Tel 0282-55-4001



ご購入ありがとうございます。上記の
金額領収致しました。
領収金額には消費税が含まれています。



領 収 証

SZ 999 23-B 区 80
12300 順

青木 一男 様
下津原358-4

30年6月分

銘 柄 名	部 数	金 額	合 計 金 額 (円)
下野新聞	1	3,035	3,035
<p>新聞代は、「口座振替・クレジット」でもお支払 できます。</p>			

平成30年 6 月 20 日

高見澤新聞店
栃木市岩舟町静5144-5

Tel 0282-55-4001



ご購入ありがとうございます。上記の
金額領収致しました。
領収金額には消費税が含まれています。

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	資料購入費
-------	----	-----	-------



領 収 証

SZ 999 23-B 区 81
12300 順

青木 一男 様
下津原358-4

30年7月分

銘 柄 名	部 数	金 額	合 計 金 額 (円)
下野新聞	1	3,035	3,035

平成30年 7月29日

新聞代は、「口座振替・クレジットカード」でもお支払
できます。

高見澤新聞店
栃木市岩舟町静5144-5

Tel 0282-55-4001



ご購入ありがとうございます。上記の
金額領収致しました。
領収金額には消費税が含まれています。



領 収 証

SZ 999 23-B 区 82
12300 順

青木 一男 様
下津原358-4

30年8月分

銘 柄 名	部 数	金 額	合 計 金 額 (円)
下野新聞	1	3,035	3,035

平成30年 8月30日

新聞代は、「口座振替・クレジットカード」でもお支払
できます。

高見澤新聞店
栃木市岩舟町静5144-5

Tel 0282-55-4001



ご購入ありがとうございます。上記の
金額領収致しました。
領収金額には消費税が含まれています。

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	資料購入費
-------	----	-----	-------

新聞購読料 9月～12月分 日本経済新聞代 @4,000×4 か月分=16,000円 青木

領 収 書							
下津原 358	お問い合わせNO [REDACTED]						
青木 一男 様							
30年9月分	4,000円						
左記のとおり正に領収致しました。 30年9月26日							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>新聞名</th> <th>部数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本経済新聞 朝刊</td> <td>1</td> <td>4,000</td> </tr> </tbody> </table>	新聞名	部数	金額	日本経済新聞 朝刊	1	4,000	口座振替申込受付中！ ! 振替手数料は無料です
新聞名	部数	金額					
日本経済新聞 朝刊	1	4,000					
読売センター岩 岩舟町静1145 55-1315 区 003 順 138-000 集 [REDACTED]							

領 収 書							
下津原 358	お問い合わせNO [REDACTED]						
青木 一男 様							
30年10月分	4,000円						
左記のとおり正に領収致しました。 30年10月25日							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>新聞名</th> <th>部数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本経済新聞 朝刊</td> <td>1</td> <td>4,000</td> </tr> </tbody> </table>	新聞名	部数	金額	日本経済新聞 朝刊	1	4,000	口座振替申込受付中！ ! 振替手数料は無料です
新聞名	部数	金額					
日本経済新聞 朝刊	1	4,000					
読売センター岩 岩舟町静1145 55-1315 区 003 順 139-000 集 [REDACTED]							

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	資料購入費
-------	----	-----	-------



領 収 書

下津原 358

お問い合わせNO

青木 一男 様

30 年 11 月 分 4,000 円

左記のとおり正に領収致
しました。年 月 日
30.11.28

新 聞 名	部 数	金 額
日本経済新聞 朝刊	1	4,000

口座振替申込受付中！
！振替手数料は無料
です

読売センター岩

岩舟町静 1145
55-1315 区 003 順 139-000 集



領 収 書

下津原 358

お問い合わせNO

青木 一男 様

30 年 12 月 分 4,000 円

左記のとおり正に領収致
しました。年 月 日
30.12.26

新 聞 名	部 数	金 額
日本経済新聞 朝刊	1	4,000

口座振替申込受付中！
！振替手数料は無料
です

読売センター岩

岩舟町静 1145
55-1315 区 003 順 139-000 集

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙の
どちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	資料購入費
-------	----	-----	-------



領 収 証

SZ -6 23-B 区 78
12300 順

青木 一男 様
下津原358-4

30年9月分

銘 柄 名	部 数	金 額	合 計 金 額 (円)
下野新聞	1	3,035	3,035

新聞代は、「口座振替・クレジット」でもお支払
できます。

高見澤新聞店
栃木市岩舟町静5144-5

Tel 0282-55-4001

平成30年9月20日



ご勝任ありがとうございます。上記の金額領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。

領 収 証 30 年 10 月 分 78645 (24-205-67)

お名前 青木 一男 様
ご住所 下津原 358-4



領 収 額 **¥3,035-** 左記の通り領収致しました。 毎日新聞

銘 柄 名	部 数	金 額	摘 要
下野新聞	1	3,035	

【お知らせ】各金融機関など自動引落としクレジット支払い受付中

(有) 羽 生 新 聞 店
〒329-4421 栃木県栃木市大平町西野田269-1
代表 羽生 衛 ☎0282-43-3030



◎新聞代：(マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	資料購入費
-------	----	-----	-------

領収証 30年11月分 78645 (24-206-69)

お名前 青木 一男様
ご住所 下津原 358-4



領収額 **¥3,035-** 左記の通り領収致しました。 30.11.30 毎日新聞

銘 柄	部数	金 額	摘 要
下野新聞	1	3,035	

【お知らせ】各金融機関など自動引落としクレジット支払い受付中

(有) 羽 生 新 聞 店
〒329-4421 栃木県栃木市大平町西野田269-1
代表 羽生 衛 ☎0282-43-3030



領収証 30年12月分 78645 (24-207-67)

お名前 青木 一男様
ご住所 下津原 358-4



領収額 **¥3,035-** 左記の通り領収致しました。 30.12.26 毎日新聞

銘 柄	部数	金 額	摘 要
下野新聞	1	3,035	

【お知らせ】各金融機関など自動引落としクレジット支払い受付中

(有) 羽 生 新 聞 店
〒329-4421 栃木県栃木市大平町西野田269-1
代表 羽生 衛 ☎0282-43-3030



◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	資料購入費
-------	----	-----	-------

都市計画図購入代金 500円 (青木)

No. 32

領 収 書

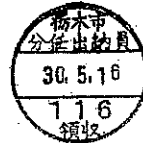
青木 一男 様

金額			¥	5	0	0
----	--	--	---	---	---	---

ただし、都市計画図代として

上記金額正に領収いたしました。

領 収 印
(領収日)



栃 木 市

政務活動費実績報告書

金額 16,816 円

平成31年1月25日

会派代表者氏名 福富善明

印

支出項目	その他の経費
内 訳	<p>自宅用パソコンのインターネット使用料 (H30年5月～8月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福富 17,236×1/6=2,872円 ・広瀬 15,076×1/6=2,512円 ・青木 18,114×1/6=3,024円 <p>(H30年9月～12月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福富 17,236×1/6=2,872円 ・広瀬 15,076×1/6=2,512円 ・青木 18,114×1/6=3,024円
事 由	<ul style="list-style-type: none"> ・調査研究活動のため
債 権 者 住所・氏名	<p>(福富・広瀬) ケーブルテレビ(株) 栃木市樋ノ口45-5</p> <p>(青木) NTTぷらら 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 24階</p>

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	その他の経費
自宅用パソコンのインターネット利用料 1人 1/6 充当			
福富 5月～8月分 17, 236 × 1/6 = <u>2, 872円</u>			

領 収 証

福富 善明 様

金額 ¥17, 236

但 平成30年5月分～平成30年8月分
インターネット接続料として

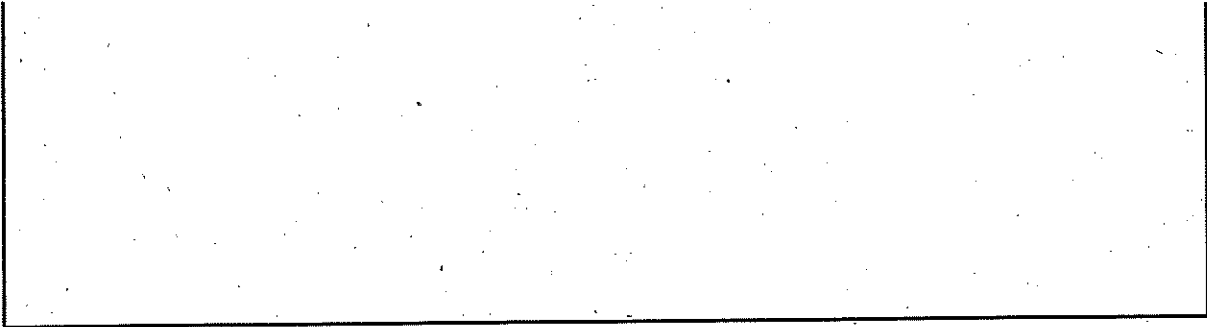
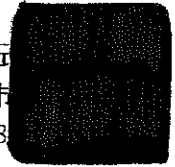
平成30年8月10日

上記正に領収いたしました

ケーブルテレビ株式

〒328-0024 栃木県栃木市

TEL0282-25-1811/FAX028



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	その他の経費
自宅用パソコンのインターネット利用料 1人 1/6 充当			
福富 9月～12月分 17,236 × 1/6 = <u>2,872円</u>			

領 収 証

福富 善明 様

金額 ¥17,236

但 平成30年9月分～平成30年12月分
インターネット接続料として

平成30年12月10日

上記正に領収いたしました

ケーブルテレビ株式

〒328-0024 栃木県栃木市

TEL0282-25-1811/FAX028



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	その他の経費
自宅用パソコンのインターネット利用料 1人 1/6 充当			
広瀬 5月～8月分 $15,076 \times 1/6 = \underline{2,512}$ 円			

領 収 証

広瀬 義明 様

金額 ¥15,076

但 平成30年5月分～平成30年8月分
インターネット接続料として

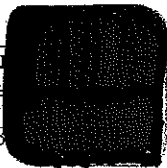
平成30年8月10日

上記正に領収いたしました

ケーブルテレビ株

〒328-0024 栃木県栃木市

TEL0282-25-1811/FAX028



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	その他の経費
自宅用パソコンのインターネット利用料 1人 1/6 充当			
広瀬 9月~12月分 15,076 × 1/6 = <u>2,512円</u>			

領 収 証

広瀬 義明 様

金額 ¥15,076

但 平成30年9月分~平成30年12月分
インターネット接続料として

平成30年12月10日

上記正に領収いたしました

ケーブルテレビ株式

〒328-0024 栃木県栃木市

TEL0282-25-1811/FAX028



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	その他の経費
自宅用パソコンのインターネット利用料 1人 1/6 青木 5月～8月分 18, 144 × 1 / 6 = <u>3, 024円</u>			

No. 70068499867

ご請求料金内訳書

■インターネットご契約コース:ぶらら光 ホームタイプ(お客様番号: XXXXXXXXXX)

2018年5月分	金額	請求方法	お支払状況
ぶらら ISP 利用料金	4,536円	回収代行(ぶらら光)	お支払済

2018年6月分	金額	請求方法	お支払状況
ぶらら ISP 利用料金	4,536円	回収代行(ぶらら光)	請求中

2018年7月分	金額	請求方法	お支払状況
ぶらら ISP 利用料金	4,536円	回収代行(ぶらら光)	請求中

2018年8月分	金額	請求方法	お支払状況
ぶらら ISP 利用料金	4,536円	回収代行(ぶらら光)	請求予定



No. 70068499867

〒329-4308
栃木県栃木市
岩舟町下津原 358-4
青木 一男 様

2018年9月15日
株式会社NTT ぷらら

ご請求料金内訳書送付のご案内

拝啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

先日、お約束いたしました、ぷらら利用料金について別紙に記載させていただきましたので、ご確認の程よろしくお願い申し上げます。

ご不明な場合は、ぷららダイヤルまでご一報いただければ幸いです。

敬具

■ぷららダイヤル

【お電話でのお問い合わせ】

受付時間 10:00~19:00 (年中無休)

009192-33 ※通話無料【携帯電話不可】

ひかり電話からおかけの場合

0120-971-391 ※通話無料【携帯電話不可】

携帯電話・公衆電話・海外等からおかけの場合

050-7560-0033 ※通話料金お客様負担

【メールでのお問い合わせ】

kojin@plala.or.jp

【ホームページ】

ぷららホームページ

<https://www.plala.or.jp>

ぷらら Q&A

<http://faq.plala.or.jp>



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	その他の経費
自宅用パソコンのインターネット利用料 1人 1/6 充当			
青木 9月~12月分 4,536 × 4ヶ月 × 1/6 = <u>3,024円</u>			

No. 70070555640

ご請求料金内訳書

■インターネットご契約コース:ぶらら光 ホームタイプ(お客様番号: XXXXXXXXXX)

2018年9月分	金額	請求方法	お支払状況
ぶらら ISP 利用料金	4,536 円	回収代行(ぶらら光)	お支払済

2018年10月分	金額	請求方法	お支払状況
ぶらら ISP 利用料金	4,536 円	回収代行(ぶらら光)	請求中

2018年11月分	金額	請求方法	お支払状況
ぶらら ISP 利用料金	4,536 円	回収代行(ぶらら光)	請求中

2018年12月分	金額	請求方法	お支払状況
ぶらら ISP 利用料金	4,536 円	回収代行(ぶらら光)	請求中



No. 70070555640

〒329-4308
栃木県栃木市
岩舟町下津原 358-4
青木 一男 様

2019年1月24日
株式会社 NTT ぷらら

ご請求料金内訳書送付のご案内

拝啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

先日、お約束いたしました、ぷらら利用料金について別紙に記載させていただきましたので、ご確認の程よろしくお願い申し上げます。

ご不明な場合は、ぷららダイヤルまでご一報いただければ幸いです。

敬具

■ぷららダイヤル

【お電話でのお問い合わせ】

受付時間 10:00~19:00 (年中無休)

009192-33 ※通話無料【携帯電話不可】

ひかり電話からおかけの場合

0120-971-391 ※通話無料【携帯電話不可】

携帯電話・公衆電話・海外等からおかけの場合

050-7560-0033 ※通話料金お客様負担

【メールでのお問い合わせ】

kojin@plala.or.jp

【ホームページ】

ぷららホームページ

<https://www.plala.or.jp>

ぷらら Q&A

<http://faq.plala.or.jp>



政務活動費実績報告書

金額 14,274 円

平成31年2月13日

会派代表者氏名 福富善明

印

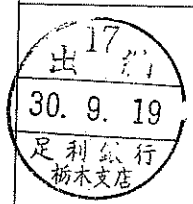
支出項目	その他の経費
内 訳	タブレット端末通信料(H30年5月～8月) 福富 2,038 円 広瀬 2,038 円 青木 2,038 円 タブレット端末通信料(H30年9月～12月) 福富 2,720 円 広瀬 2,720 円 青木 2,720 円
事 由	・調査研究活動のため
債権者 住所・氏名	・栃木市長 大川秀子 栃木市万町9-25

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	その他の経費
タブレット端末通信料	5月分	285円	(@680×13日/31日)
	6月分	612円	(@680×27日/30日)
	7月分	461円	(@680×21日/31日)
	8月分	680円	
			合計 2,038円


納入通知書兼領収書

平成30年度	通知書番号 6700022531-00-00
納付者	栃木市藤岡町中根353-8 福富 善明 様
タブレット端末通信料(明政) 5月~8月分	
納付金額	2,038円
納入期限	
所属	34100000 議会事務局 議事課
会計	01 一般
款	20 諸収入
項	05 雑入
目	04 雑入
節	02 雑入
細節	01 雑入
説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)
上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子	
栃木市	
収納済印 	

65000106650000



納入通知書兼領収書

平成30年度	通知書番号 6700022529-00-00
納付者	栃木市岩舟町下津原358-4 青木 一男 様
タブレット端末通信料(明政) 5月~8月分	
納付金額	2,038円
納入期限	
所属	34100000 議会事務局 議事課
会計	01 一般
款	20 諸収入
項	05 雑入
目	04 雑入
節	02 雑入
細節	01 雑入
説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)
上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子	
栃木市	
収納済印 	

65000106650000


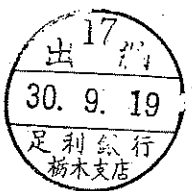


(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	その他の経費
タブレット端末通信料	5月分 285円(@680×13日/31日)		
	6月分 612円(@680×27日/30日)		
	7月分 461円(@680×21日/31日)		
	8月分 680円		
			合計 2,038円

納入通知書兼領収書

平成30年度	通知書番号 6700022530-00-00
納付者	栃木市大平町富田330-6 広瀬 義明 様
タブレット端末通信料(明政) 5月～8月分	
納付金額	2,038円
納入期限	
所属	34100000 議会事務局 議事課
会計	01 一般
款	20 諸収入
項	05 雑入
目	04 雑入
節	02 雑入
細節	01 雑入
説明	24.タブレット端末自己負担金等 (議事課)
上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子 	
栃木市	
	収納済印 

65000106650000





(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	その他の経費
-------	----	-----	--------

タブレット端末通信料 平成30年9月~12月分
 680円×4ヶ月 = 2,720円



納入通知書兼領収書

平成30年度	通知書番号 6700038955-00-00
納付者	栃木市藤岡町中根353-8 福富 善明 様
タブレット端末通信料(明政) 9月~12月分	
納付金額	2,720円
納入期限	
所属	34100000 議会事務局 議事課
会計	01 一般
款	20 諸収入
項	05 雑入
目	04 雑入
節	02 雑入
細節	01 雑入
説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)
上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子 	
栃木市	
	収納済印 

65000193660000



納入通知書兼領収書

平成30年度	通知書番号 6700038953-00-00
納付者	栃木市岩舟町下津原358-4 青木 一男 様
タブレット端末通信料(明政) 9月~12月分	
納付金額	2,720円
納入期限	
所属	34100000 議会事務局 議事課
会計	01 一般
款	20 諸収入
項	05 雑入
目	04 雑入
節	02 雑入
細節	01 雑入
説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)
上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子 	
栃木市	
	収納済印 

65000193660000





(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	その他の経費
-------	----	-----	--------

タブレット端末通信料 平成30年9月～12月分
680円×4ヶ月 = 2,720円

納入通知書兼領収書

平成30年度	通知書番号 6700038954-00-00
納付者	栃木市大平町富田330-6
	広瀬 義明 様
タブレット端末通信料(明政) 9月～12月分	
納付金額	2,720円
納入期限	
所属	34100000 議会事務局 議事課
会計	01 一般
款	20 諸収入
項	05 雑入
目	04 雑入
節	02 雑入
細節	01 雑入
説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)
上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子 	
栃木市	
	収納済印
	

65000193660000



A43067000389540000A

政務活動費実績報告書

金額 40,939 円

平成31年1月30日

会派代表者氏名 福富善明

支出項目	その他の経費
内 訳	青木
	① 文房具類 746円
	② 文房具類 2,884円
	③ コピー用紙 2,480円
	④ インクカートリッジ 6,852円
	⑤ インクカートリッジ 2,167円
	⑥ トナーカートリッジ 4,320円
	⑦ コピー用紙 1,154円
	⑨ インクカートリッジ 2,030円
	⑩ コピー用紙 2,480円
	⑪ インクカートリッジ 2,284円
	⑫ リサイクルインク 3,438円
	福富
⑧ インクカートリッジ 10,104円	
事 由	議員活動資料作成、印刷等のため
債 権 者	① (株)コメリ岩舟店 栃木市岩舟町静2524-4 ②③ (株)カインズ大平店 栃木市大平町皆川700 ④⑤⑧⑨⑪⑫ ケーズデンキ栃木大平店 栃木市大平町下皆川12
住所・氏名	⑥ (株)スターランド・ピーシー 宇都宮市下川俣15-24 ⑦ (株)カインズ大平店 栃木市大平町皆川700 ⑩ (株)カインズ佐野店 佐野市浅沼町520 ⑫ TSUTAYA佐野店 佐野市田島町51

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	その他の経費
-------	----	-----	--------

①

お買上明細書

2018年 5月 2日(水)17:10 0310-0001
 1020
 領収証No 000010449

28 ニパン 修正テープ CT1535-5P ¥398
 28 ペンてる 修正テープ 30m 5mm ¥348

小計 ¥746
 (内消費税 8% ¥55)
 商品計 2点

3P

*** ご返品時は領収証も ***
 *** あわせてご提示ください ***

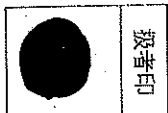


2018年05月02日 上記正に領収しました。
 株式会社 コスモ
 新潟県新潟市南区清水4501-1
 TEL 0282-54-1096

◇◇印刷面を内側に折り保管して下さい。◇◇

1020
 (消費税 ¥55を含みます。) 但し
 ¥746.

領収証
 青木一男 様



報告印

000010449号

②

合 計 ¥2,884-
 現金 ¥2,480(消費税 ¥183)
 カード ¥213(消費税等 ¥213)
 その他 ¥196(消費税等 ¥196)

但し
 上記金額を正に領収いたしました。
 印字面を内側に折り保管して下さい。
 株式会社 カインズ
 カインズ大平店
 0766-0005-2116
 Te0282-45-1777
 本社 埼玉県本庄市早稲田の杜1-2-1
 2018年 5月23日(水) 12:18 担当: [Redacted]

レシヨ明細書

2018年 5月23日(水) 12:18

元シート No: 2116
 発行シ No: 0005 2018年 5月23日
 担当: [Redacted]

081 ジェット&1	¥698
081 トンボ消しコ	¥68
081 ジェット&1	¥698
081 蛍コートピン	¥156
(2個 X 単78)	
081 蛍コート 黄	¥156
(2個 X 単78)	
081 丸ノコ3MH	¥596
(2個 X 単298)	
081 ラベル	¥316
(2個 X 単158)	
081 A4クリアー	¥196
(2個 X 単98)	

13点/小 計 ¥2,884
 内税対象 ¥2,884
 内消費税等 8% ¥213
 合 計 ¥2,884
 POSクレ計 ¥2,884

③

領収証

青木一男 様

合 計 ¥2,480-
 現金 ¥2,480(消費税 ¥183)
 カード ¥196(消費税等 ¥196)

但し
 上記金額を正に領収いたしました。
 印字面を内側に折り保管して下さい。
 株式会社 カインズ
 カインズ佐野店
 0020-0002-0305
 Te0283-24-6611
 本社 埼玉県本庄市早稲田の杜1-2-1
 2018年 7月24日(火) 19:09 担当: [Redacted]

レシヨ明細書

2018年 7月24日(火) 19:09

元シート No: 0305
 発行シ No: 0002 2018年 7月24日
 担当: [Redacted]

081 コピー用紙	¥2,480
1点/小 計	¥2,480
内税対象 ¥2,480	
内消費税等 8%	¥183
合 計	¥2,480
現金	¥2,500
お釣り	¥20

◆◆◆◆ ポイント情報 ◆◆◆◆

*ジェット2&1
 7x機能ペン

領収証

青木一男 様

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	その他の経費
-------	----	-----	--------

④

新製品が安い
KS ケーズデンキ

お買い上げ明細
2018年 8月 8日(水) 12時44分

【お名前】
アサヒ
青木 一男 様
会員番号

＜明細＞

1 インクカートリッジ エプソン 4988617143586 ICBK69L 5%値引対象 4点	・ 持帰	¥6,892
2 使用済みインク値引き -----* 2098010128256 イカ社*10E 4点	・ 持帰	¥0

明 細 小 計 ¥6,892
B 値 引 -40
8点/合計 ¥6,852
(内消費税等 ¥507)

[0111212-011148225-2310005571107]

領収証
2018年 8月 8日(水) 12時44分

青木 一男 様
金額 ¥6,852
(内消費税等 ¥507)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

＜決済内訳＞

現金	¥6,852
(内消費税等)	¥507

現金お預かり 0,055
お釣り 0,203

ケーズデンキ栃木大平店
電話番号 0282-45-2001
販売担当者

店コード 220001112124
売上伝票番号 2310005571107

⑤

新製品が安い
KS ケーズデンキ

お買い上げ明細
2018年 8月14日(火) 14時47分

【お名前】
アサヒ
青木 一男 様
会員番号

＜明細＞

1 ●互換インク オーム 4971275131835 CINK-EG669L 5%値引対象 1点	・ 持帰	¥1,152
2 ●インクカートリッジ エプソン 4988617143524 ICBK69 5%値引対象 1点	・ 持帰	¥1,015

2点/合計 ¥2,167
(内消費税等 ¥160)

[0111212-011148225-2310005581816]

領収証
2018年 8月14日(火) 14時47分

青木 一男 様
金額 ¥2,167
(内消費税等 ¥160)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

＜決済内訳＞

現金	¥2,167
(内消費税等)	¥160

現金お預かり 2,020
お釣り ¥35

ケーズデンキ栃木大平店
電話番号 0282-45-2001
販売担当者

店コード 220001112124
売上伝票番号 2310005581816

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	その他の経費
-------	----	-----	--------

⑧

新製品が安い
KS ケーズデンキ

お買上げ明細

2018年 7月 7日(土) 17時 0分

【お名前】
カミヨウ
福富 善明 様
会員番号

<明細>

1 ●インクカートリッジ エプソン 4988617193994 ICBK80L 5%値引対象	2点	・ 持帰 ¥2,584
2 ●インクカートリッジ エプソン 4988617194076 IC6CL80L 5%値引対象	1点	・ 持帰 ¥7,520
3点/合計		¥10,104
(内消費税等)		¥748)

[0111212-011012663-2310005517235]

領収証

2018年 7月 7日(土) 17時 0分

福富 善明 様

金額 ¥10,104
(内消費税等 ¥748)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

現金	¥10,104
(内消費税等)	¥748)
現金お預かり お釣り	¥10,110 ¥6

ケーズデンキ板本大平店
電話番号 0282-45-20
販売担当者

店コード 220001112124
売上伝票番号 2310005517235

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	その他の経費
-------	----	-----	--------

青木

⑨

⑩

新製品が安い
KS ケースデンキ

お買上げ明細

2018年 9月21日(金) 17時16分

【お名前】
アサヒ 様
青木 一男 様
会員番号

＜明細＞			
1 ●インクカートリッジ エプソン 4988617143555 ICM69 5%値引対象	1点		¥1,015
2 ●インクカートリッジ エプソン 4988617143548 ICC69 5%値引対象	1点		¥1,015
	2点/合計		¥2,030
	(内消費税等)		¥150

[0111212-011148249-23|0005645631]

領収証

2018年 9月21日(金) 17時16分

金額 ¥2,030
(内消費税等 ¥150)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

＜決済内訳＞	
現金	¥2,030
(内消費税等)	¥150
現金お預かり	¥2,100
お釣り	¥70

ケースデンキ栃木大平店
電話番号 0282-45-2001
販売担当者

店コード 2200001112124
売上伝票番号 2310005645631

領収証
青木 一男 様

合計 ¥2,480-

明細 (現金 ¥2,480) (クレジット ¥0) (その他 ¥0) (内消費税等 ¥183)

但し 上記金額を正に領収いたしました。
印字面を内側に折り保管して下さい。
株式会社 カインズ
カイズ佐野店
0020-0003-7726
T0283-24-6611
2018年11月20日(火) 17:28 担当: []

本社 埼玉県本庄市早稲田の杜1-2-1

レジ明細書

2018年11月20日(火) 17:28

元シート No: 7726
発行シ No: 0003 2018年11月20日
担当: []

081 コピー用紙	¥2,480
1点/小 計	¥2,480
内税対象 ¥2,480	
内消費税等 8%	¥183
合計	¥2,480
現金	¥3,000
お釣り	¥520
◆◆◆◆ ポイント情報 ◆◆◆◆	
会員番号	[]
前回ポイント	16ポイント
今回ポイント	11ポイント
累計ポイント	27ポイント

レジ明細書のみでの商品交換・
返品はお受け致しかねます。
必ず領収書をお持ち下さい。

担当: []
シ No: 003
レ No: 7727

領収書添付票

会 派 名	明政	科 目	その他の経費
-------	----	-----	--------

青木

①

新製品が安い
KS ケーズデンキ

お買上げ明細

2018年11月22日(木) 18時37分

【お名前】
アサヒ 加藤
青木 一男 様
会員番号

＜明細＞

- 1 ●互換インク オーム 持帰
4971275131835 CINK-EG869L
5%値引対象 2点 ¥2,304
- 2 使用済みインク 値引き 持帰
*
2098010128256 インク社 ¥10EJ
2点 ¥0

明 細 小 計 ¥2,304
B 値 引 -20
4点/合計 ¥2,284
(内消費税等 ¥169)

[0111212-011080778-2310005750441]

領収証

2018年11月22日(木) 18時37分

青木 一男 様

金額 ¥2,284
(内消費税等 ¥169)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

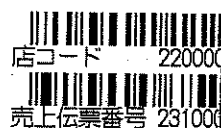
＜決済内訳＞

現金 ¥2,284
(内消費税等 ¥169)

現金お預かり ¥2,300
お釣り ¥16

ケーズデンキ板木大平店
電話番号 0282-45-2001

販売担当者



②

新製品が安い
KS ケーズデンキ

お買上げ明細

2018年12月23日(日) 14時55分

【お名前】
アサヒ 加藤
青木 一男 様
会員番号

＜明細＞

- 1 ●エコリカ リサイクルインク 持帰
エコリカ
4571163366518 ECI-E69L-B
10%値引対象 1点 ¥1,146
- 2 ●エコリカ リサイクルインク 持帰
エコリカ
4571163366518 ECI-E69L-B
10%値引対象 1点 ¥1,146
- 3 ●エコリカ リサイクルインク 持帰
エコリカ
4571163366518 ECI-E69L-B
10%値引対象 1点 ¥1,146

3点/合計 ¥3,438
(内消費税等 ¥254)

[0111212-011148225-2310003479511]

領収証

2018年12月23日(日) 14時55分

青木 一男 様

金額 ¥3,438
(内消費税等 ¥254)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

＜決済内訳＞

現金 ¥3,438
(内消費税等 ¥254)

現金お預かり 3000
お釣り 62

ケーズデンキ板木大平店
電話番号 0282-45-2001
販売担当者

